

## 学術フォーラムの概要について（事後報告）

- 1 名称：国際基礎科学年～持続可能な世界のために
- 2 日本学術会議以外の共同主催団体等：  
後催：内閣府、文部科学省、一般社団法人 日本経済団体連合会、  
国立研究開発法人 科学技術振興機構
- 3 開催日時：令和4年7月29日（金）12：30～17：55
- 4 開催場所：日本学術会議講堂（オンライン併用）
- 5 開催趣旨：  
2022年は持続的発展のための国際基礎科学年である。日本学術会議は、IYBSSDの国際諮問委員会に参加し、国内でIYBSSDの趣旨を周知する責任を負っている。  
この学術フォーラムでは、持続的発展のための基礎科学の重要性や、科学研究を行う上での規範、イノベーションへのインパクト、グローバルな環境問題解決の必要性、市民参加、市民との対話の重要性等について議論する。
- 6 参加人数：  
講演者等：25名  
その他の参加者：会場参加者32名、ユーチューブ最大同時視聴者数231名
- 7 特記事項：  
本フォーラムにあわせて作成したPVや、研究者のメッセージは学術会議のホームページに掲載される。学術の動向への執筆依頼については今後IYBSSD連絡会議で検討する。  
また、日本物理学会の会誌などから関連原稿の執筆を依頼されている。